

事業評価書

補助事業名	牧草地根切機購入						
補助事業者名	伊江村長						
実施場所	伊江村字東江上地内						
補助事業の成果の目標	<p>現在本村では、4,205頭の肉用牛が飼育され、牧草地面積は40,790aあり、年間5回ほど草刈りを行い家畜に与えているが、長年草地更新が行われず根が張り、地表も固く収量が落ちている現状である。</p> <p>このことから、牧草地根切機を購入し、牧草地を耕すことで土中微生物の活性促進と根の成長を促し肥料効果を上げることで牧草の自給率の向上を図り、畜産事業の振興に寄与する。</p>						
補助事業の内容	牧草地根切機 2台						
補助事業の始期及び終期	令和2年度						
事業費及び交付金額		令和2年度					計
		円	円	円	円	円	円
	事業費	3,683,900					3,683,900
	交付金額	3,200,000					3,200,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>【牧草の自給率の向上について】</p> <p>整備後、根切機で牧草地を更新後堆肥を投入した圃場では肥料効果が長く続き化学肥料散布を抑制でき経費の削減へ繋がったことから、本事業による成果は得られたものと評価した</p> <p>【地域住民への周知の実施状況について以下のとおり実施】</p> <p>1) 村ホームページ及び広報誌（R3.7月号）に掲載済。</p> <p>2) 車両に「令和2年度沖縄防衛局調整交付金事業」の表記済。</p>						
事業の改善措置及び今後の対応	適切な使用管理に取り組むとともに作業日誌等を取りまとめ有効利用及び生産性の向上に取り組む。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

事業評価書

補助事業名	伊江村堆肥センターホイールローダ購入						
補助事業者名	伊江村長						
実施場所	伊江村字東江上地内						
補助事業の成果の目標	<p>伊江村堆肥センターでは、本村の農用地の地力向上や生産性の向上、環境面でも家畜排せつ物の適切な管理の一助として本村の農業振興に寄与してきた施設である。しかし、年々増加する家畜ふんの回収量及び製品の出荷量に伴い回収作業や製品製造が追いつかない状況にあり伊江村堆肥センターの作業能力、生産能力の向上が急務であります。</p> <p>このことから、ホイールローダを購入することにより、安定的な堆肥生産ができ、これらを農地に還元することで地力増進、生産性の向上が図られ、地域全体の農産業振興に寄与する。</p> <p>【参考指標】 事業実施後年間当たり堆肥出荷量 2,000t (平成29年度実績 1,604t) (平成30年度実績 1,175t) (令和元年度実績 2,969t) (過去3年平均 1,916t)</p>						
補助事業の内容	ホイールローダ 2台						
補助事業の始期及び終期	令和2年度						
事業費及び交付金額		令和2年度					計
		円	円	円	円	円	円
	事業費	10,626,000					10,626,000
	交付金額	9,600,000					9,600,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>【安定的な堆肥生産について】 整備後、令和2年度の堆肥出荷量は1,565 t、令和3年度1,674 t (2月末実績)と安定的な堆肥生産が出来これらを農地に還元することで、地力、生産性の向上が図られることから、本事業による成果は得られたものとする ※令和元年度の実績については、堆肥の一定期間、前年度から蓄積された堆肥を無料配布したことにより、例年の倍近い出荷量となった。</p> <p>【地域住民への周知の実施状況について以下のとおり実施】 1) 村ホームページ及び広報誌 (R3. 7月号) に掲載済。 2) 地元区長会にて事業内容を説明済。 3) 車両に「平成2年度沖縄防衛局調整交付金事業」と表記済。</p>						
事業の改善措置及び今後の対応	適切な使用管理に取り組むとともに作業日誌等を取りまとめ有効利用及び生産性の向上に取り組む。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

事業評価書

補助事業名	共同調理場備品購入						
補助事業者名	伊江村長						
実施場所	伊江村字東江前地内						
補助事業の成果の目標	<p>村内には2小学校と1中学校があり3学校の給食を共同調理場で提供している。現在の調理場は平成7年に建設され、それに伴い調理器具や食器類も購入し使用しているが、本年までに24年が経過し、経年劣化による錆などが酷く、消耗品の替え刃も在庫が無く刃がすり減ってきており、刃こぼれ等による異物混入が心配される。</p> <p>このことから、本事業を行うことで調理器具等を整備し、安心して安全な学校給食の提供を図る。</p>						
補助事業の内容	備品購入 調理機器 一式 食器 一式						
補助事業の始期及び終期	令和2年度						
事業費及び交付金額		令和2年度					計
		円	円	円	円	円	円
	事業費	8,800,000					8,800,000
	交付金額	7,200,000					7,200,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>【安心・安全な学校給食の提供について】 備品導入後、調理場や各学校において事前に検食を行った結果、異物混入等は無く安心安全な学校給食の提供が図られたことから、当該事業による成果は得られたものと評価した。</p> <p>【地域住民への周知について】 ・村のホームページ及び広報誌（R3.7月号）掲載済。</p>						
事業の改善措置及び今後の対応	異物混入の防止・品質管理を徹底し、今後も安心安全な学校給食の提供を行う。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

事業評価書

補助事業名	東江上集落道20号ほか1件整備工事						
補助事業者名	伊江村長						
実施場所	伊江村字東江上地内						
補助事業の成果の目標	東江上集落道20号については、里道であるためこれまで簡易なコーラル敷きなどで対応してきたものの数年前より利用者から、幅員が狭いことや未舗装であるため降雨時の通行の際危険であるとして、道路整備の要望が有り、今回、同路線を整備することで、道路環境の向上を図り、地域住民が安全に生活道路として利用できる環境を構築するものである。						
補助事業の内容	実施設計 一式 整備工事 車道 L=264m W=5.0m						
補助事業の始期及び終期	平成29年度から令和2年度						
事業費及び交付金額		平成29年度	令和2年度				計
		円	円	円	円	円	円
	事業費	8,640,000	46,679,600				55,319,600
	交付金額	6,800,000	43,200,000				50,000,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>【安全で円滑な交通の確保について】 利用者及び地域住民へアンケート調査を行った結果、整備後の道路の利用について、快適だったとの意見が多く寄せられたことから、本事業による成果を得られたものと評価した。</p> <p>【地域住民への周知について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・村ホームページ及び広報誌（R3.7月号）掲載済。 ・地元区長会にて計画内容を説明済。 ・工事中における工事看板に記載済。 						
事業の改善措置及び今後の対応	今後も地域住民が生活道路として安全に利用できるよう維持管理に努めていく。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

事業評価書

補助事業名	伊江島はにくすに施設冷凍・冷蔵庫購入						
補助事業者名	伊江村長						
実施場所	伊江村字川平地内						
補助事業の成果の目標	<p>伊江島の玄関口である伊江島はにくすに施設は建設から約16年が経過しており、フェリー切符売り場をはじめとする観光案内所、物産センター、食堂、多目的ホール、セミナールームなどの施設があり、観光客や村民の交流の場として利用している。</p> <p>しかしながら、物産センター内に常設している業務用冷凍冷蔵庫が度々不具合が発生し、施設利用者に支障をきたしている現状である。</p> <p>このことから、本事業により冷凍冷蔵庫を整備することによって、伊江島はにくすに施設を利用する観光客や村民に対し、より充実した観光サービスを提供することができる。</p> <p>(参考指標) 年あたりの故障・修繕回数：0回（過去5年平均回数：2回）</p>						
補助事業の内容	<p>備品購入 冷凍庫 1台 冷蔵庫 2台</p>						
補助事業の始期及び終期	令和2年度						
事業費及び交付金額		令和2年度					計
		円	円	円	円	円	円
	事業費	4,422,000					4,422,000
	交付金額	3,600,000					3,600,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>【施設を利用する観光客や村民に対する充実した観光サービスを提供できる環境の維持について】</p> <p>整備後、一年間の不具合状況を確認した結果、不具合及び故障件数は0件であり、伊江島はにくすに施設を利用する観光客や村民に対し、安定的に充実した観光サービスを提供出来ていることから、本事業による成果は得られたものと評価した。</p> <p>【地域住民への周知の実施状況について以下のとおり実施】</p> <p>1) 村ホームページ及び広報誌（R3.7月号）に掲載済。</p> <p>2) 冷凍冷蔵庫に「令和2年度沖縄防衛局調整交付金事業」とシール貼付済。</p>						
事業の改善措置及び今後の対応	引き続き適切な備品管理に取り組むとともに、充実した環境サービスの提供を図る。						
事業の評価に際しての第三者機関の有無	無						

事業評価書

補助事業名	伊江小学校外構改修工事						
補助事業者名	伊江村長						
実施場所	伊江村字東江前地内						
補助事業の成果の目標	平成30年6月に発生した大阪府北部地震で安全性が問題となったブロック塀について、本村の学校施設についても安全性を診断した結果、「危険」との判定評価がなされており、早急に対応する必要がある。 本事業を実施することにより、ブロック塀の倒壊による人的被害等の防止を図り、児童が安心・安全に学べる学校施設を確保し、教育環境の改善を図る。						
補助事業の内容	実施設計 一式 外構整備改修工事 擁壁工233m、フェンス・柵230m						
補助事業の始期及び終期	令和元年度から令和2年度まで						
事業費及び交付金額		令和元年度	令和2年度				計
		円	円	円	円	円	円
	事業費	18,458,000	85,127,300				103,585,300
	交付金額	13,400,000	78,334,000				91,734,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>【補助事業の成果及び評価】 伊江小学校と伊江幼稚園の職員を対象にアンケート調査を行ったところ、19人すべてが「通学路など学校施設の安全性が確保できたと思う」に回答し、本事業による成果は得られたものと評価した。</p> <p>【地域住民への周知の実施状況】 村ホームページ（R3.7月）及び広報誌（R3.7月号）に掲載済。</p>						
事業の改善措置及び今後の対応	引き続き児童が安心・安全に学べる施設環境を確保する。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

事業評価書

補助事業名	村道馬場並里線整備工事						
補助事業者名	伊江村長						
実施場所	伊江村字東江上地内						
補助事業の成果の目標	<p>当該道路は、村道ミナト縦線から馬場並里線へと南へ約1.3km続く道路となっており、村内のまつりや行事及び観光客のサイクリング道路等、幅広く活用されている観光の主要道路となっている。</p> <p>しかし、当該道路における既存の街路樹であるモクマオウやリュウキュウマツが、相次いだ台風の被害や季節風による塩害等による影響で、倒木や枯死木が目立ち、景観性を損ねている状況である。</p> <p>このことから、本事業により当該道路の改良工事を行うことで、観光主要道路としての整備を図るものである。</p>						
補助事業の内容	実施設計 一式 整備工事 排水路工 L=377m 植樹帯 L=994m						
補助事業の始期及び終期	平成27年度から令和2年度まで						
事業費及び交付金額		平成27年度	平成29年度	平成30年度	令和2年度		計
		円	円	円	円	円	円
	事業費	8,856,000	32,604,000	28,300,000	33,641,900		103,401,900
	交付金額	7,800,000	25,200,000	22,100,000	31,192,000		86,292,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>【補助事業の成果及び評価】</p> <p>利用者及び地域住民へアンケート調査を行った結果、整備後の道路の利用について、快適だったとの意見が多く寄せられたことから、本事業による成果を得られたものと評価した。</p> <p>【地域住民への周知の実施状況】</p> <p>1) 村ホームページ(R3.7月)及び広報誌(R3.7月号)に掲載済。</p>						
事業の改善措置及び今後の対応	当該道路について今後も適切な管理に取り組む。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

事業評価書

補助事業名	特産品加工施設改修工事						
補助事業者名	伊江村長						
実施場所	伊江村字東江前地内						
補助事業の成果の目標	<p>特産品加工施設は、村内で生産された農産物（落花生・冬瓜・島らっきょう・紅芋・牛肉）などを活用して、村を代表する加工商品を製造し、産業の振興に寄与する施設として建設され、約17年が経過している。</p> <p>そのため、施設の経年劣化により雨漏りやダクトのつなぎ目から水滴がたまり、漏電の原因になる不具合が発生しており、各作業室内の機械・電気等の適正管理が保てず、商品の製造にも支障をきたしている。</p> <p>このことから、本事業で施設の改修工事を実施し、加工施設の安全な環境を確保し冷蔵庫の整備を行うことで、本村の産業振興に寄与する。</p>						
補助事業の内容	実施設計 一式 空調等改修工事 S=729m ²						
補助事業の始期及び終期	令和2年度						
事業費及び交付金額		令和2年度					計
		円	円	円	円	円	円
	事業費	28,094,000					28,094,000
	交付金額	24,500,000					24,500,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>【補助事業の成果及び評価】 改修後1年間の状況を確認した結果、故障・修繕回数は0回であり、安定的な施設の運営が図られ安心・安全な施設環境（食品・商品の適正管理）が保たれていることから、本事業による成果は得られたものと評価した。</p> <p>【地域住民への周知の実施状況】 村ホームページ（R3.7月）及び広報誌（R3.7月号）に掲載済。</p>						
事業の改善措置及び今後の対応	今後も適切な施設の維持・管理を行うことで、加工商品の製造等、産業の振興を図る。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

事業評価書

補助事業名	伊江村環境衛生施設維持運営事業（基金）					
補助事業者名	伊江村長					
実施場所	伊江村立聖苑、伊江村E&Cセンター 伊江村産業廃棄物最終処分場					
補助事業の成果の目標	<p>本村では環境衛生施設として、ゴミ処理施設であるE&Cセンター及び産業廃棄物最終処分場と、火葬場である聖苑が設置されており、村内の自然環境及び生活環境を支えている。</p> <p>今般、ゴミ処理施設においては、ゴミの減量化・資源化の推進が求められている状況であり、本村としては、継続的にリサイクル業務の強化に取り組んでいる。このことから、本事業により安定的な施設の運営維持を図り、地域住民の生活環境の改善に寄与する。</p>					
補助事業の内容	環境衛生施設の維持運営					
補助事業の始期及び終期	平成24年度から令和4年度まで					
事業費及び交付金額		24年度	25～28年度	29～令和元年度	令和2年度	
		円	円	円	円	
	基金造成額	交付金	112,700,000	45,100,000	19,000,000	10,000,000
		市町村費	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0
		計	112,700,000	45,100,000	19,000,000	10,000,000
		基金処分量	0	59,400,000	59,700,000	19,000,000
	基金残額	112,700,000	98,400,000	57,700,000	48,700,000	
環境衛生施設の稼働日数	伊江村立聖苑	伊江村E&Cセンター		伊江村産業廃棄物最終処分場		
	聖苑：55日 火葬（55）	焼却炉：224日 資源化施設：130日		産業廃棄物最終処分場：311日		
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>【補助事業の成果及び評価】 村の火葬場である聖苑や一般廃棄物焼却炉及び資源化施設、最終処分場については、村民の公共的利用施設で今年度も業務に支障をきたすことなく施設運営をすることが出来た。また、台風及び落雷等による影響も特になく例年どおりの稼働実績であった。本事業により生活環境の改善を図ることができたことから本事業の成果を得たものと評価した。</p> <p>【地域住民への周知の実施状況】 1) 村ホームページ（R3.7月）及び広報誌（R3.7月号）に掲載済。 2) 地元区長会に計画内容を周知済。（R3.4.1）</p>					
事業の改善策及び今後の対応	今後も適切な施設の運営維持を行うことにより、引き続き地域住民の生活環境の改善に努める。					
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無					

事業評価書

補助事業名	伊江村立診療所透析センター維持運営事業				
補助事業者名	伊江村長				
実施場所	伊江村字川平地内（伊江村立診療所透析センター）				
補助事業の成果の目標	<p>伊江村立診療所は、本村唯一の医療機関であり、これまで村内における医療・保健の提供及び健康の維持・増進を図ってきたが、本診療所では透析患者に対する設備が整っておらず、透析患者は、透析を受けるためやむを得ず村外の医療機関への受診となるため、度重なるフェリー移動を余儀なくされていた。</p> <p>今般、本村の医療の充実化を図り、平成26年度に人工透析センターを開設し、透析患者の負担軽減を図ったものである。</p> <p>このことから、本事業により伊江村立診療所透析センターの運営事業を行うことで、安定的な維持運営を図り、地域住民の医療環境の改善に寄与するものである。</p>				
補助事業の内容	伊江村立診療所透析センター維持運営事業				
補助事業の始期及び終期	平成26年度～令和6年度				
事業費及び交付金額	基金 造成額		平成26～28年度	平成29～令和元年度	令和2年度
			円	円	円
		交付金	100,000,000	100,000,000	35,000,000
		市町村費等	0	0	0
		その他	0	0	0
	計	100,000,000	100,000,000	35,000,000	
	基金処分額	59,441,000	104,955,000	35,000,000	
基金残額	40,559,000	35,604,000	35,604,000		
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>【補助事業の成果及び評価】 年間の施設の稼働日数を確認した結果、人工透析センターの安定的な維持運営や医療の安定化による人工透析利用者の負担軽減が図られたことから、本事業による成果は得られたものと評価した。</p> <p>【地域住民への周知の実施状況】 1) 村ホームページ（R3.7月）及び広報誌（R3.7月号）に掲載済。 2) 地元区長会にて事業内容を説明済。（R3.4.1）</p>				
事業の改善策及び今後の対応	今後も安定した医療の提供を確保し、透析患者の負担軽減及び安定した伊江村立診療所透析センターの維持運営を行う。				
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無				

事 業 評 価 書

補 助 事 業 名	伊江村総合運動公園施設維持運営事業							
補 助 事 業 者 名	伊江村長							
実 施 場 所	伊江村字東江前地内（多目的屋内運動場）							
補助事業の成果の目標	<p>本村において、地域住民等の健康増進及びスポーツ振興を図る活動拠点として、多目的屋内運動場、野球場及び陸上競技場（以降「伊江村総合運動公園施設」という）の整備を進めており、その内多目的屋内運動場については、平成28年4月から供用開始、野球場は令和元年5月に供用開始をしている。</p> <p>このことから、本事業により伊江村総合運動公園施設の安定的な維持運営を確保し、地域住民等の健康増進及びスポーツ振興を推進することによって、地域住民等の福祉の向上を図るものである。</p>							
補 助 事 業 の 内 容	伊江村総合運動公園施設維持管理運営事業							
補助事業の始期及び終期	平成27年度から令和7年度まで							
事業費及び交付金額	基金 造成額		27年度	28年度	29年度	30年度	令和元年度	令和2年度
			円	円	円	円	円	円
		交付金	4,700,000	4,700,000	4,700,000	4,700,000	4,700,000	5,700,000
		市町村費等	0	0	0	0	0	
		その他	0	0	0	0	0	
	計	4,700,000	4,700,000	4,700,000	4,700,000	4,700,000	5,700,000	
	基金処分額	0	4,170,000	4,700,000	4,700,000	4,700,000	5,230,000	
基金残額	4,700,000	5,230,000	5,230,000	5,230,000	5,230,000	5,700,000		
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>【補助事業の成果及び評価】 本事業の実施により、地域住民等の健康増進及びスポーツ振興の推進と福祉の向上が図られた。また、アンケート調査結果において、施設利用者の満足度が非常に高かったことから、本事業による成果は得られたものと評価した。</p> <p>【地域住民への周知の実施状況】 1) 村ホームページ（R3.7月）及び広報誌（R3.7月号）に掲載済。 2) 地元区長会にて計画内容を周知済。（R3.4.1）</p>							
事業の改善策及び今後の対応	今後も適切な施設管理に取り組むとともに、施設の利用促進を図る。							
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無							

事業評価書

補助事業名	伊江村立保育所運営事業					
補助事業者名	伊江村長					
実施場所	伊江村地内					
補助事業の成果の目標	<p>本村の保育所は、村内に居住している就学前児童に対して保育活動を実施し、子育て世代の定住を促進するため保育サービスを充実させている。</p> <p>また、近年の児童数増加に伴い、保育士を増員するなど最善な保育を実施できるよう取り組んでいる。</p> <p>本事業を実施し、今後も安定的な保育所運営を行うことで、子育て世代が利用しやすい保育環境の維持を図る。</p>					
補助事業の内容	保育士の給与 18名					
補助事業の始期及び終期	平成30年度～令和5年度					
事業費及び交付金額			平成30年度	令和元年度	令和2年度	
			円	円	円	円
	基金 造成額	交付金	35,000,000	35,000,000	45,000,000	
		市町村費等	0	0	0	
		その他	0	0	0	
		計	35,000,000	35,000,000	45,000,000	
		基金処分額	0	35,000,000	35,000,000	
	基金残額	35,000,000	35,000,000	45,000,000		
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>【安定的な保育環境の維持について】</p> <p>1) 保育活動日数 291日 事業実施期間中の保育活動日数を確認した結果、安定的な保育運営が図られたことから本事業による成果は得られたものと評価した。</p> <p>2) 事業実施期間中の保育を利用した保護者へアンケート調査を行った結果、保育の質や保護者の就労支援も向上しているとの意見が前年同様多く得られ、子育て世代が利用しやすい保育環境の維持が図られたことから、本事業による成果は得られたものと評価した。</p> <p>【地域住民への周知の実施状況】</p> <p>1) 村ホームページ（R3.7月）及び広報誌（R3.7月号）に掲載済。</p> <p>2) 保育所利用児童保護者へ園だより（R3.7月号）等により周知。</p>					
事業の改善策及び今後の対応	今後とも安定的な保育運営を実施し、子育て世代の定住促進のため、保育サービスの充実を図る。					
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無					

事業評価書

補助事業名	伊江村救急患者搬送船運営事業								
補助事業者名	伊江村長								
実施場所	伊江村川平地内								
補助事業の成果の目標	<p>本村では、内閣府補助により、救急患者搬送や沿岸区域での水難事故等の救助活動、災害時の物資供給活動等を行うための「伊江村救急患者搬送船」を平成26年度に整備完了し、本村内の救急医療及び危機管理体制の充実化を図ることとし、平成27年度から供用開始している。本事業により当該救急患者搬送船の運営事業を行うことで、今後の安定的な維持運営を図り、地域住民の生活環境の改善に寄与するものである。</p> <p>(参考指標) 間接的指標：救急患者搬送等に係る所要時間 通報から出動まで 約10分（平成26年度 約15分） 伊江港から渡久地港まで 約15分（平成26年度 約23分）</p>								
補助事業の内容	伊江村救急患者搬送船運営費								
補助事業の始期及び終期	平成26年度から令和8年度								
事業費及び交付金額		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	令和元年度	令和2年度	
	基金 造成額	交付金	円 8,000,000	円 8,000,000	円 8,000,000	円 8,000,000	円 8,000,000	円 12,144,000	円 8,700,000
		市町村費	0	0	0	0	0	0	0
		その他	0	0	51,855	38,800	121,165	66,025	0
		計	8,000,000	8,000,000	8,051,855	8,038,800	8,121,165	12,210,025	8,700,000
	基金処分額	0	5,582,182	7,400,000	7,461,000	7,300,000	7,700,000	7,200,000	
基金残額	8,000,000	10,417,818	11,069,673	11,647,473	12,468,638	16,978,663	18,478,663		
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>【補助事業の成果及び評価について】 令和2年度搬送実績53件 本島までフェリーで30分かかる航路を平均時間約15分で搬送している。本事業により、救急患者搬送船の安定的な維持運営を行うことができ、地域住民への救急医療の向上を図ることができたことから、本事業の成果は得たものと評価した。</p> <p>【地域住民への周知の実施状況】 1) 村ホームページ（R3.7月）及び広報誌（R3.7月号）に掲載済。 2) 地元区長会にて計画内容を周知済。（R3.4.1）</p>								
事業の改善策及び今後の対応	今後も適切な施設運営・管理に取り組むとともに、年に数回消防機関と連携した搬送訓練を実施し、円滑な搬送が行えるよう取り組んでいく。								
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無								

事業評価書

補助事業名	伊江村E&Cセンター送風機機器購入						
補助事業者名	伊江村長						
実施場所	伊江村字東江上地内						
補助事業の成果の目標	本村のごみ処理施設E&Cセンターは、公害対策施設として村の自然環境及び生活環境を支えている施設である。しかし当該施設は稼働開始から15年が経過し、施設内の送風機機器に不具合が生じ円滑な施設運営に支障をきたしている。このことから、当該施設内のそれぞれ役割の違う送風機機器4台を更新することで、施設の安定的な稼働を確保し、地域住民の生活環境に寄与するものである。						
補助事業の内容	送風機機器 4台						
補助事業の始期及び終期	令和2年度						
事業費及び交付金額		令和2年度					計
	事業費	円 31,020,000	円	円	円	円	円 31,020,000
	交付金額	28,948,000					28,948,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>【補助事業の成果及び評価】 送風機整備後、1年間の不具合の発生状況を確認した結果、不具合及び故障件数は0件であり、施設の安定的な稼働が確保され、地域住民の生活環境の向上に繋がることから、本事業による成果は得られたものと評価した。</p> <p>【地域住民への周知の実施状況】 1) 広報誌 (R3.7月号) に掲載済。 2) 村ホームページへ掲載済 (R3.7月)</p>						
事業の改善措置及び今後の対応	今後も適切な施設運営及び備品管理に取り組み安定的な稼働を確保する。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

事業評価書

補助事業名	村民レク広場備品購入						
補助事業者名	伊江村長						
実施場所	伊江村字東江前地内						
補助事業の成果の目標	<p>本村では、村民レク広場において村内及び村外からの来訪者がスポーツやレクリエーション、自然環境の中で交流等を行っており、村の観光振興に寄与している。</p> <p>しかしながら、現在保有している乗用スノーパーは、平成13年の購入から19年経過し、経年劣化により施設管理に支障を来している。</p> <p>また、乗用カートにつきましては、現在22台あり、平成27年度に同事業で10台導入され、残りの12台は設立時（中古購入）に導入されており管理機械同様老朽化が激しく整備修理等も多くなってきている。このため、本事業により乗用スノーパー及び乗用カートの更新を行うことで、安定的な施設管理を図り、村民の福祉の向上と村の観光振興に寄与する。</p>						
補助事業の内容	備品購入 ・乗用カート 5台 ・乗用スノーパー 1台						
補助事業の始期及び終期	令和2年度						
事業費及び交付金額		令和2年度					計
		円	円	円	円	円	円
	事業費	10,255,740					10,255,740
	交付金額	8,747,000					8,747,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>【補助事業の成果及び評価】</p> <p>整備後、1年間の不具合の発生状況を確認した結果、不具合及び故障件数は0件であり、安定的な施設管理が図られていることから、本事業による成果は得られたものと評価した。</p> <p>【地域住民への周知の実施状況】</p> <p>1) 村ホームページ（R3.7月）及び広報誌（R3.7月号）に掲載済。</p> <p>2) 購入機器に「令和2年度特定防衛施設周辺整備調整交付金事業」と表示済。</p>						
事業の改善措置及び今後の対応	導入した乗用カート・乗用スノーパーを適正に管理し、今後とも安定した施設管理を行う。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						